

# ベトサダ ニュース

NPO法人 自立支援事業所ベトサダ

〒001-0021 札幌市北区北21条西2丁目1-3

TEL:011-716-5130 ◆ FAX:011-708-7117

HP: http://www.npo-bethesda.com

mail: office@npo-bethesda.com

## 代表より

札幌市内でも紅葉が見られる時季となりました。朝晩はストーブが恋しくなる今日この頃、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。九月に入ってから入荘者が急増し、一時は定員一杯になる時もありました。十月に入り自立して出て行く者もあり、現在は少しだけ落ち着いた日々を過ごしています。

九月の中旬、五十代の入荘者が「体調悪いので病院に連れて行って下さい」と申し出て来ました。前日まで仕事に出ていたのですが彼が咳込んでいたのは知っていましたので、近所の内科に連れて行きました。しばらくしてその内科から電話があり、「症状が重いので大きな総合病院に緊急入院させます」とのこと。そして二日後、その病院から連絡があり「お話があります」と。

医師の話では、「まだ詳細な検査はしていないが、肺がんの末期である」と伝えられませんでした。病院からの要請もあり、彼の親族探しをすることになりました。役所は個人情報云々で第三者には教えられない、警察は事件でも無いので人探しはできない、と言われ途方に暮れましたが何とか探して当てる事が出来ました。連絡して数日後、本州から母親と妹二人が札幌に来てくれました。数年ぶりの再会です。親族も医者から病状を聞きましたので、今後の対応について話し合いました。万が一の場合にはまた札幌に来ます、と言って頂けました。十月に入り本人にも告知があり、今は抗がん剤による治療に入っています。

『ホームレス』とは単に住まいやお金を失っただけではなく、親族等との関係が断絶されて『孤立化』している状態のことです。

彼がベトサダに来た時は確かにホームレスの状態でした。しかし結果的に自らの健康、極論するなら自らの命と引き換えに、親族との関係が復活できた、ホームレスではなくなった、というこの事実、何とも皮肉で物悲しく感じた出来事でした。

彼が今後の辛い治療に耐え、今度は笑顔で親族と再会してくれることを願ってやみません。【山崎 貴志】

## 施設長より

会員の皆様並びに、ご支援頂いている方々、常日頃から当施設に対するご理解とご協力、誠にありがとうございます。日々を追うごとに、秋という季節を感じますが、これからの季節は健康に十分留意され、体調を崩す事がないようお気を付け下さい。

最近、相談となる性別の割合の中で男性の数を超えてはいますが、女性の相談が多くなってきたというのを感じます。貧困という事に対し、男性より女性はその多くが家族等によって包摂されているという事もあり、その貧困状況や問題等が今まで表面化し難かったという事があるのだと思います。

女性は主に家族(夫または父)に包摂されるという性別役割が社会に浸透して、それらから漏れた母子世帯や未婚女性、離別等による単身女性が貧困に陥りやすい傾向にあるのだと思います。そういう事情を抱えた女性が生活を営む手段として労働を考えても、その多くが非正規雇用の職がなく、しかも男性に比べると、低賃金で雇われる事を余儀なくされるという、これも決して良い労働環境とはならないのが現実です。

子供についても同じような事が言えると思います。日々報道される暴力や虐待による子殺しや子供の貧困は、家族や家庭に子が包摂されるといって、閉塞されがちな環境の中で起こっている事だから早期に誰かが救いの手を差し伸べない問題なんだと思います。

国が統計し始めてから、どのような推移で女性の貧困が増減しているのか、詳しい情報は知り得ていませんが、この貧困問題については、確実に男女の差がなくなりました。札幌市に於いては今改めてそれ

## 事務局より

朝夕寒くなってきましたが皆様いかがお過ごしですか？いつもご支援頂きまして有難う御座います。

10月に入りベトサダでもストーブが稼働する時間帯が来ました。今年は長く暑い日が続き、10月に入っても気温が高い日がありました。今年の冬はどうなるのでしょうか？

9月より「さぼりとほっと基金・市民まちづくり活動促進助成金」を受け、住居確保困難者に対する居住支援事業を行います。札幌市一時生活支援委託事業外の、委託費で賄えない困窮者支援事業の補助金として活用させて頂きます。

今期も半分終了し、9月末日での一時生活支援事業の利用者数は88名です。前年度より今年度に継続した人数は16名で、この4月からの総支援者数は104名になります。就労継続で退居した人は44名・生活保護受給者26名・不明9名・他団体移動3名・現在利用中19名・その他3名(9月末現在)になります。

寒暖差が激しい時期ですので皆様体調に十分気を付けて下さい。今後ともご支援ご鞭撻の程宜しくお願い致します。【藤原】

この度、台風19号により、甚大な被害が広域で出ております。被災された方々へ心よりお見舞い申し上げます。復旧及び復興まで大変なご苦労があるかと思いますが、どうぞお体をお労りください。

8月の末日、小樽にて転倒し、肋骨や右手指を骨折してしまいました。現在はギブスも外れ、リハビリ通院をしておりますが手書きがまだ上手く出来ない為、支援者さまにもうしばらくご迷惑をおかけするかもしれませんが、どうぞ宜しくお願い致します。【佐藤】



に直面しているというのが現状です。貧困問題に限らずですが、色んな面で安心した暮らしというものが全ての人に渡り渡るようになって欲しいものですね。【二瓶】



みなさまからのご寄贈の品々、入荘者さん達にたくさんの笑顔をください、心より感謝いたします



みなさまのご寄附は自立を目指す方々の生きる希望となります

◆ ご寄附 ご送金先 ◆

【ゆうちょ銀行】

口座番号 02720-1-45798

口座名義 特定非営利活動法人 自立支援事業所 ベトサダ

みなさまから託していただいたご寄附は、自立を目指す方々を支援するため、ベトサダの活動・運営のために使わせて頂きます

【寄附者様】 アイウエオ順

8月1日～8月末日

NPO法人あきた結いネット 坂下美涉様/岡部 欽一様/菊池園子様/木太陽子様/秀欧会福祉サービズ株式会社様/中山美帆様/沼崎晃宏様/馬場勝志様/峰崎生子様/森田悦子様/他 匿名希望様、14名

9月1日～9月末日

大島和子様/岡部欽一様/秀欧会福祉サービズ株式会社様/中山美帆様/沼崎晃宏様/沼崎佳子様/他 匿名希望様、9名

更に、8月は6名、9月も6名の方よりご寄贈を頂きました。心よりお礼申し上げます。

ご寄附の際に、掲載「可」又は「匿名希望」のいずれかを〇で囲んで頂けると助かります。尚、記載の無い方は匿名とさせて頂いておりませんが、掲載可の方はお手数ですがご連絡下さい。以前いずれかの選択をされた方は、登録済みですので記入無でも大丈夫です。

お願いします

下記の物が不足しています  
ご協力よろしくお願い致します

- 食器用洗剤
- 洗濯洗剤(粉末)
- 毛布
- 保存出来る食材(調味料、乾物乾麺等)